
第 69 回数理社会学会大会 (JAMS69online) 大会案内

日時：2020 年 9 月 21 日（月）～9 月 22 日（火）

会場：オンライン（Zoom, Google Drive）

●第 69 回オンライン大会実行委員会より

数理社会学会 研究理事
石田 淳（関西学院大学）

このたび、数理社会学会第 69 回大会をオンライン大会として開催する運びとなりました。

ご存じのとおり、2020 年 3 月に慶應義塾大学にて開催を予定していた元々の第 69 回大会は、新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）感染拡大の懸念から急遽中止することとなりました。また、そのときはオンライン開催の代替手段とノウハウを持っていなかったため、大会をすべて中止し報告はすべてキャンセルといたしました。すでに多くの方に報告申込みをいただいており、貴重な報告機会を潰すことには心苦しい思いもありましたが、苦渋の判断となりました。

2020 年秋大会は、すでに内々に藤田泰昌会員に大会委員長をお願いして長崎大学での開催を予定しておりました。3 月以降オンラインでの完全な開催を前提に、オンラインでの代替開催の可能性も考慮に入れつつ、開催時期を調整し、オンラインでの開催可否について慎重に検討して参りました。5 月に緊急事態宣言が解除された当初は多少の光明が見えたようにも思いましたが、依然として先の状況が見通せず、急遽開催方式を変更することのリスクとコストを勘案して、報告申込み期間の前にオンラインでの開催を決定いたしました。大会の実行委員会としては、研究活動委員会がその実質的機能を受け継ぎつつ、藤田会員にも参加していただく形になっています。

個人的には、未踏の地長崎を訪れるることを大変楽しみにしており、年初からは近所の行きつけのリンガーハット断ちをしてコンディションを整えてきただけに残念でなりません。オンライン大会とはなりましたが、藤田会員に実行委員会に入っていただいているので、わずかながらでも「長崎フレーバー」を出しつつ、オンライン大会を盛り上げていきたいと考えています。

今回大会に関しては、できるだけ開催コストを圧縮しつつ、できるだけ会員のみなさまの報告機会、研究交流機会を確保するという観点から、大会参加費は無料、報告資格は会員のみ、非会員は事前登録の上参加という形式にしています。また、萌芽的セッションも会員のみに限定しファイル共有機能を用いたものになっています。学会大会が従来果たしていた機能が制限されている部分もあり、みなさまにはご不便をおかけいたしますが、コロナ禍の制約下において少しでもみなさまの研究交流に資することができればと考えておりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

● 第69回数理社会学会オンライン大会のご案内

第69回数理社会学会大会は下記の要領で開催されます（プログラムをウェップ上で公開中です）。今大会では特別企画として、ワンステップアップ・セミナー「機械学習・自然言語処理入門（講師：高橋和子会員）」が開催されます。活発で刺激的な研究交流の場となるよう、みなさまのご参加をお待ちしています。

（研究理事：石田淳）

1 期日：2020年9月21日（月）～9月22日（火）

2 会場：オンライン（Zoom, Google Drive）

3 参加費：無料

4 参加登録

- 以下のURLに参加登録をお願いします。参加登録の締め切りは、2020年9月13日（日）です。
- 非会員の方は事前登録の上自由報告・学会賞受賞講演に参加していただけます。ただし、Zoomの参加可能人数に上限があります。人数の上限に達した場合は非会員の参加受け付けを終了します。
- 会員の方も参加人数の事前把握のために、参加予定の方は事前登録をお願いします。
- 報告者の方々も事前登録をお願いします。

参加登録申し込みフォーム（非会員用）：<https://forms.gle/L4dJEGM3mAP2mDrW9>

参加登録申し込みフォーム（学会員用）：<https://forms.gle/JHSVZga15c3ZaBai8>

5 参加方法

- 参加登録済みの方々に対して、事前にZoomの招待メールを登録メールアドレスにお送りします。
- 会員向けには、会員マーリングリストでもZoomならびに萌芽的セッションの情報をお送りします。
- 参加方法の詳細と当日の注意点についても招待メールと同時にお送りします。

6 問い合わせ先

研究事務局 〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

関西学院大学社会学部 石田 淳

E-mail: jams.research[at]gmail.com

● 第 69 回大会時のワンステップアップ・セミナーのご案内

第 69 回オンライン大会前日に第 19 回ワンステップアップ・セミナーを、下記の要領で開催します。高橋和子会員を講師とし、「機械学習・自然言語処理入門」について紹介していただきます。ふるってご参加ください。

1. 題目：機械学習・自然言語処理入門
2. 講師：高橋和子（敬愛大学）
3. 日時：2020 年 9 月 20 日（日）15:00～17:00
4. 場所：オンライン（Zoom 開催）
5. 内容：

機械学習（machine learning）は形式科学と応用科学の両面をもち、さまざまな定義がありますが、古くは、計算機科学者 A. L. Samuel が述べた「明示的にプログラミングすることなく、コンピュータに行動させるようにする科学」（1959 年）のこと、現在の目的は、「数値・文字・画像・音声など多種多様なデータの中から、規則性・パターン・知識を発見し、現状を把握や将来の予測をしたりするのにその知識を役立てること」（「朱鷺の杜 Wiki」神鳥敏弘氏（産業技術総合研究所））という説明がわかりやすいと思います。また、自然言語処理（natural language processing）は、「人間が読み書きや話しに使う言語で書かれた文書や、文書の集まり（コーパス）をコンピュータで処理すること」（同上）ですが、近年はコーパスの活用により、統計モデルを求めるだけでなく、機械学習を用いることが多くなっています。

本セミナーでは、機械学習と自然言語処理の入門として、その概要について説明します。具体的には、機械学習では基本的な考え方と代表的な手法を解説し、理解を深めるために、一部の手法については、Waikato 大学（ニュージーランド）で開発されたデータマイニング用フリーソフト Weka を利用した実習を行います。Weka は良質のサンプルデータをもち、GUI により容易に操作できます。また、自然言語処理では、基本解析と応用技術について解説します。

6. 目標：

- ・機械学習の基本的な考え方と代表的な手法を Weka の使用により具体的に理解する
- ・自然言語処理の基本解析と応用技術を理解する

7. 扱う項目：

1. 教師あり学習：ナイーブベイズ分類器、決定木、サポートベクターマシン
2. 教師なし学習：凝集型クラスタリング、K-means 法、パターンマイニング
3. 強化学習
4. アンサンブル学習：バギング、ランダムフォレスト、ブースティング
5. Weka 実習
6. 基本解析：コーパス、形態素解析、構文解析、意味解析、文脈解析
7. 応用技術：機械翻訳、情報検索、文書分類、情報抽出、質問応答、テキストマイニング
8. テキスト：特になし（資料配付）
9. 参加費：無料
10. 定員：なし（Zoom の定員は 500 名まで）

11. 参加資格：会員・非会員を問いません。
12. 申し込み：以下の URL に、ワンステップアップ・セミナーの参加登録をお願いします。参加登録の締め切りは、2020年9月13日（日）です。

<https://forms.gle/UNBSSTHwAn4QqNqT8>

13. 留意事項

Weka は Java が用いられていますので、事前に①Java と②Weka を下記の URL からダウンロードしインストールしておいてください。

①Java (Windows): <https://java.com/ja/download/>,

(Mac): https://java.com/ja/download/help/mac_install.xml

②Weka : https://waikato.github.io/weka-wiki/downloading_weka/ (任意の OS を選択)